

業務状況説明書

(令和6年10月1日から令和7年3月31日まで)

安城市下水道事業

下水道事業の実施状況（令和6年度下半期）

1 事業の概況

（1）下水道整備

衛生的な生活環境と河川等の水質保全を図るため、計画的に下水道の整備を進めました。

令和6年度実施地区…赤松、福釜南

【公共下水道の状況】 （令和6年度末）

供用面積	行政人口	供用区域内人口	普及率	接続人口	接続率
2,563ha	187,500人	157,225人	83.9%	146,386人	93.1%

【農業集落排水の状況】

処理区域面積	処理区域内人口	接続人口	接続率
52ha	1,876人	1,842人	98.2%

（2）耐震化

大規模地震の発生に備え、重要な幹線における管きよ耐震補強工事及びマンホール浮上防止工事を行いました。

令和6年度実施地区…安城町

【耐震化の実施状況】 （令和6年度末）

管きよ	マンホール		
	浮上防止	耐震補強	浮上防止＋耐震補強
延長957m	34か所	7か所	5か所

（3）下水道接続 （各年度末）

	令和6年度	令和5年度	増減	前年比
接続戸数	67,119戸	65,833戸	1,286戸	101.95%
有収水量	15,589,546m ³	15,190,906m ³	398,640m ³	102.62%

※公共下水道及び農業集落排水の合算値で表示しています。

2 経理の状況

(1) 収益的収入及び支出

(令和6年度末) (千円:税込)

科目	予算額	執行額			執行率	
		上半期	下半期	計		
収入	事業収益	3,265,152	1,494,802	1,690,357	3,185,159	97.55%
	営業収益	1,752,265	892,684	863,412	1,756,096	100.22%
	営業外収益	1,512,884	602,101	826,917	1,429,018	94.46%
	特別利益	3	17	28	45	1500.00%
支出	事業費用	3,163,208	615,119	2,473,637	3,088,756	97.65%
	営業費用	2,959,902	511,064	2,376,039	2,887,103	97.54%
	営業外費用	201,206	103,296	97,597	200,893	99.84%
	特別損失	2,000	759	1	760	38.00%
	予備費	100	0	0	0	0.00%

(2) 資本的収入及び支出

(令和6年度末) (千円:税込)

科目	予算額	執行額			執行率	
		上半期	下半期	計		
収入	資本的収入	1,611,145	171,385	1,279,685	1,451,070	90.06%
	企業債	828,600	0	827,600	827,600	99.88%
	一般会計出資金	335,680	160,000	25,000	185,000	55.11%
	工事負担金	260	0	540	540	207.69%
	受益者負担金	85,681	11,385	75,551	86,936	101.46%
	国県支出金	360,924	0	350,994	350,994	97.25%
支出	資本的支出	3,019,000	724,303	2,120,513	2,844,816	94.23%
	建設改良費	1,842,471	138,640	1,529,649	1,668,289	90.55%
	企業債償還金	1,176,529	585,663	590,864	1,176,527	100.00%

令和7年度予算の概要及び事業の経営方針

1 令和7年度予算の概要

(1) 業務の予定量

接続人口	年間総処理水量	1日平均 処理水量	主要な建設改良事業	
			管きょ整備工事費	ポンプ場整備工事費
150,000人	16,958,000m ³	46,500m ³	1,510,177千円	174,700千円

(2) 収益的収入及び支出 (各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和7年度	令和6年度	増減	前年比
収入	事業収益	3,492,000	3,415,000	77,000	102.25%
	営業収益	1,999,502	1,752,265	247,237	114.11%
	営業外収益	1,432,495	1,662,732	-230,237	86.15%
	特別利益	60,003	3	60,000	2,000,100.00%
支出	事業費用	3,354,000	3,311,000	43,000	101.30%
	営業費用	3,154,542	3,098,894	55,648	101.80%
	営業外費用	197,358	210,006	-12,648	93.98%
	特別損失	2,000	2,000	0	100.00%
	予備費	100	100	0	100.00%

(3) 資本的収入及び支出 (各年度当初予算) (千円：税込)

科目		令和7年度	令和6年度	増減	前年比
収入	資本的収入	2,054,000	1,664,000	390,000	123.44%
	企業債	1,041,500	838,400	203,100	124.22%
	一般会計出資金	389,898	332,259	57,639	117.35%
	工事負担金	420	560	-140	75.00%
	受益者負担金	78,272	83,781	-5,509	93.42%
	国県支出金	543,910	409,000	134,910	132.99%
支出	資本的支出	3,440,000	3,003,000	437,000	114.55%
	建設改良費	2,321,409	1,826,471	494,938	127.10%
	企業債償還金	1,118,591	1,176,529	-57,938	95.08%

2 事業の経営方針

近年の下水道事業を取り巻く環境は厳しく、下水道施設の耐震化や老朽化に伴う更新に多額の費用が必要となる一方、財源は一般会計からの補助金などに依存している状況に加え、将来的には人口減少・節水意識の向上などにより使用料収入は減少することが想定されます。このため、令和7年4月に下水道使用料の改定を行いました。今後とも下水道事業の経営健全化に向けた検討を進めていきます。また、下水道施設の耐震化や老朽化対策については、費用の低減及び平準化に取り組むとともに、令和6年度に策定した「下水道ビジョン」及び令和6年度に改定した「経営戦略」に基づき計画的に進めていきます。